



参加者全員が「人権」と書かれたカードを掲げ「日本高齢者人権宣言」は採択されました。



(582号付録)

京都版 第449号

2022年12月15日

治安維持法犠牲者

国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832京都市中京区

壬生下溝町 51-41

(電) 075-312-8787

fax 075-325-3863

info@kokubai-kyoto.com

https://kokubai-kyoto.co

11/23~24 第35回

## 日本高齢者大会開催！

第35回日本高齢者大会は、11月23日・24日に第1回開催から35年ぶりに京都で開催されました。コロナ禍で3年目にして対面での開催です。

1日目は市内各所で5講座、9分科会が開催され、中でも300万人を組織するイタリアの年金者組合の代表も迎え、高齢者の運動に学び、交流する講座や若ものと触れ合い、生きがいを語り合う分科会、山宣の足跡に学ぶ移動分科会など、国際的で京都ならではの企画も取り組まれました。そしてその夜は交流会で各県の出し物披露や利き酒、お抹茶コーナーなどで楽しみました。

2日目はロームシアターメイソールホールで全体会が開かれ、2日間で全国各地から延べ3394人(内750人はリモート参加)が参加しました。最後に、「基調報告」と「日本高齢者人権宣言」を畑中中央実行委員会事務局長が報告・提案。加者全員が「人権」と書かれたカードを掲げ、「宣言」は採択されました。

歓迎のオープニングでは、茂山社中による狂



## 第37回総会・第一部の

本庄 豊先生の特別講演（要旨）

「治安維持法犠牲者名簿・京都」出版に向けてのとりくみの意義―

山本宣治「周辺研究」を超えて―

山宣「周辺研究」を超えて

山宣「周辺研究」は意外な広がりを見せて今日に至るが、『治安維持法犠牲者名簿・京都』（仮称）が出版されることにより、山宣「中心研究」の外にある山宣「周辺研究」ではなく、戦前（あるいは戦後をも）規定する治安維持法体制の時代をまるごととらえ、今日の反戦平和・民主主義確立などの諸課題に応える新たな社会運動史研究が可能となると期待している。山宣は神

輿であり、その担ぎ手こそが歴史の主人公だったのだ。私自身の課題としては、佐々木敏二氏の『山本宣治』（上下）

をベースとしつつ、『治安維持法犠牲者名簿・京都』を

読み解き、他者の目からみた山宣や新しい資料、近年の研究

動向を踏まえて、新たな山宣

評伝をまとめる予定である。

そこには顕彰運動と歴史研究、

また歴史研究と叙述をめぐる

問題も当然ふくまれるはずで

ある。

井上とし氏は治安維持法の

犠牲になった女性たちの聞き

取りを通じて、こうかいて

いる（傍線は引用者）。「私

の目的は歴史分析でも、評論

でもなく、再生を繰り返すあ

りのままの女性の抵抗の人生

を描くことにある。この作業

に集中してほぼ六年、人間は

多種多様な豊穡なものを包含

し、そして誤謬を犯す存在で

あるという思いを深くする過

程であった。

（『深き夢みし 女たちの抵抗史』『まえがき』二〇〇六年、ドメス出版）

治安維持法犠牲者名簿・京

都』出版は、まさに井上のい

う「人間は多種多様な豊穡な

ものを包含し、そして誤謬を

犯す存在であること」を明ら

かにするとともに、歴史の担

い手である私たち自身の時代

との向き合い方を問い直す機

会となるに違いない。

（おわり）

（編集部のおことわり…本庄

豊氏の講演資料では、一人称

は「筆者」と記述してしまし

たが、講演で雰囲気尊重し、

「わたし」と記述しました）

映画「わが青春つき

るともく伊藤千代子の

生涯」上映会

11/13に2回上映で

入場者200人超！大

成功！

京丹後支部

京丹後支部は、劇映画「わ

が青春つきるともく伊藤千代

子の生涯」の上映会を、今年

6月の支部総会で「闘いと抵

抗の歴史の理解を広げ、仲間

づくりにとっても絶好の機会」

と位置付け、2009年の支

部創立以来はじめての取組み

ですが、京丹後の諸団体に呼

びかけ、実行委員会を組織し

て取り組むことを決定し、今

期前半の活動の最大の取組み

として7月から11月までの5

カ月間を、上映運動集中期間

にし奮闘してきました。

実行委員会準備会を8月3

日に開催し、9月9日に実行

になりました。

委員会として代表者や事務局

京丹後支部三役会議では、

長の決定と合わせて、試写会

最初の段階で学習会開催や意

の設定(9/16)など上映会の

義の徹底の弱さを反省しつつ、

企画・予算などを決め運動を

100人余の同盟員に徹底し

本格的に進めてきました。最

て訴え、本人を含め2枚普及

初にびつくりしたのは、実行

に全力をあげようと取り組ん

委員会の組織や実行役員確保

できました。

が非常に厳しいということで

結果は、試写会に27人、

した。

11~13の2回の上映で1

それは、ポスターの写真・

87人が鑑賞(合計214人)

チケット見本の写真を見て

してくれました。当日(券)参

「怖い映画だ」「暗い映画だ」

加者が31人あったのは驚き

という反応：くわえて伊藤

でした。200人目標超過達

千代子の名前は知っていても

成の大成功でした。万一のこ

実在の伊藤千代子が無名に近

とを考えてカンパ券もお願い

かった点での、拒否反応では

し、これも超過達成しました。

ないが敬遠されている状況が

成功した最大の要因は20

あったことです。

09年の支部結成以来、治安

全国的な上映運動が始まり、

維持法犠牲者の鞍岡愛穂墓前

各地の上映運動の成功が報道

祭を、13の労組・団体によ

され、「時代の証言者・伊藤

る実行委員会です毎年開催して

千代子」の本の普及などもある

きた経過と京丹後出身の犠牲

り、映画鑑賞が語られるよう

者が倉岡さんを含め4人おら

れ、国に対して犠牲者への謝

い抱えて帰ります。

罪と賠償を求める請願署名を

貫き通す勇氣と信念に感銘

1500~2500筆程度を

を受けた。二度と戦争しては

毎年集めてきた実績があった

いけないと感じ時代を逆行し

からだと思いません。墓前祭実

てはいけない。大事なことを

行委員会参加組織が協賛団体

気づかせてくれた。治安維持

としてご協力して頂いたこと

法の恐ろしさを知りました。

も大きな要因でした。

今が苦しいと思う気持ちがあ

さらに、受付で感想文用紙

くなつた。支部の国賠同盟員

を渡しましたが、アンケート

は約8割がチケットを購入し

部分も含めて、50人近くの

7割弱が鑑賞するなど、組織

方が提出して下さり、その内

あげた取組みで上映会を成功

39人が文書記載してくれま

させた同盟の役割に確信を深

した。

め新たな前進を目指す決意で

「予想を上回る感想と感激

す。

の声が寄せられました」。ほ

宮城日出年さん(み

とんどの人が大変良かった。

やぎ・ひでとしさん)が、

涙が出て止まらなかつた。良

11月18日88歳でお亡くな

い企画ありがとう。今後の活

りになりました。

動に力を得た。千代子の生き

元治安維持法同盟

ざまに震えた。千代子の名前

京都府本部会長、元日本

忘れられない。今は戦争前後であ

共産党宇治市議(5期)。

ると強く感じた。友達を誘つ

心からお悔やみ申し上げ

てきたらよかつた。胸いっぱ

げます。